

議論すべき内容（案）

共創のための留学生モビリティ（特に日本人の派遣）拡大の方向性 ～日本人学生及び日本社会の成長と発展に向けて～

【マインドセット】

- 初等中等教育～高等教育段階までの切れ目のない動機づけ
- 保護者に対し、子供を海外に出す勇気づけ
- 留学が将来のキャリア形成に評価されることの認知向上
- 就職活動において留学が不利益とならない工夫

【経済支援】

- 経済的不安の払しょく（奨学金等の充実）
- 大学等における授業料相互不徴収型の交流協定の拡大

【環境整備】

- 初等中等教育段階における国際交流を推進する体制整備（対面及びオンラインでの国際交流への支援）
- 英語をはじめとする外国語教育の充実
- 高校・大学等における留学機会の拡充（留年・休学せずとも留学できるプログラムの整備を含む）
- 大学等の送り出す立場での適切なメンター機能の充実
- 大学等における「内なる国際化」の促進（留学のきっかけとなるキャンパス内の多様性の充実）
- 機運醸成に向けたキャンペーン等の実施
- 海外の日系企業等におけるインターンシップ機会の充実
- 企業等における積極的な留学経験者の採用と留学経験者を対象とした就職フェア等の実施